

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
105	2/18	【自転車を活用したイベントの提案】 ・冬まつり会場でのファットバイク等の走行体験、サイクリングイベントも兼ねたスタンプラリーなどのイベントを開催し、観光や人口流出の改善策としてはどうか。	スポーツ課	参考受領	・令和5年にはツール・ド・北海道2023大会のスタート地点が旭川市となり、身近で本格的な競技を観戦する絶好の機会となっています。また、令和5年1月には富沢クロスカントリーコースでスノーデュアスロンのイベントも開催されました。多くの市民が魅力あるイベントに触れられるよう関係者と協働及びイベントの周知を進めてまいります。
106	2/27	【食品ロスと貧困者の働く場について】 ・食品ロス削減と生活に困窮している方の働く場をつくるため、札幌の「夜のパン屋さん」のように、売れ残りのパンを有料で引き取り、生活に困窮する方に安く売ってもらう取組を行ってはどうか。	生活支援課	検討中	・本市においても、「食品ロスを減らす」ために未利用食品等を無料もしくは安価で引き取って販売する仕組みと、「生活困窮者に働く機会を提供する」ための自立支援の仕組みを組み合わせることで、「夜のパン屋さん」に類似した取組を実施することは可能と考えられます。 ・福祉保険部としては、食品ロス削減に向けた取組に関する環境部等の関係部署や、フードバンクや子ども食堂などの活動に取り組んでいる民間団体と協議を行い、本市において食品ロスを減らすとともに生活困窮者の自立を支援するための持続可能な事業の在り方について、検討を進めてまいります。
			廃棄物政策課	参考受領	・売れ残りのパンなどの未利用食品の有効活用については、食品ロスの削減の視点から有効な取組と考えております。 本市では、「旭川市食品ロス削減推進計画」を策定しており、本計画において未利用食品の有効活用については、市の役割として、フードバンク、フードドライブ等の活動の実施主体である団体や法人に対し、連携や支援について検討を進めるほか、市民の皆様への周知・啓発を行うこととしており、現在、フードバンク活動を行っている市内の団体の取組について本市のホームページ内で紹介しているところです。 今後は、いただいたアイデアも参考にさせていただき、引き続き食品ロス削減に向けた取組を進めてまいります。
107	3/6	【スポーツを盛り上げていくまちづくり】 ・全天候型のスポーツ施設をつくってほしい。	スポーツ課	参考受領	・市有施設では、道北アークス大雪アリーナや忠和公園体育館、おびつたで冬期間でもウォーキングまたはランニングを楽しむことができます。 体育複合施設の新設につきましては、総合体育館や大雪アリーナなどの既存体育施設や、東光スポーツ公園再整備計画なども踏まえて、体育施設の在り方を検討してまいります。
108	3/13	【旭川エネルギー開発について】 ・旭山、雨紛等にメガソーラーを設置するなど、旭川独自のエネルギー開発をしてはどうか。	環境総務課	参考受領	・太陽光発電の利活用促進につきましては、地域の資源を生かしたエネルギーの地産地消として、地域の産業や経済の活性化にも資する重要な取組と認識しております。 ・こうした課題につきまして、現在、改定作業を進めている「旭川市地球温暖化対策実行計画」の検討の中で整理しつつ、本市におけるメガソーラー建設の実現可能性や太陽光発電の利活用促進の取組を模索してまいりたいと考えております。